

SCSKサービスウェア株式会社様



執務エリアに「ビジュアルモール クイックサイネージ」を設置。高セキュリティ環境で働く社員との情報共有も実現

ビジネスプロセスのアウトソーシングを手掛けるSCSKサービスウェア株式会社(以下、SCSKサービスウェア)は、社員へ経営メッセージや通達を効率的に伝達する目的で「ビジュアルモール クイックサイネージ」の導入を進めています。執務エリアの大型ディスプレイに必要な情報を表示させることで、従来のメールや掲示板では伝わりにくかった情報が確実に社員へ伝わるようになりました。

課題と導入の効果

課題 業務の特性上、一切情報を持ち込めないため、グループウェアによる全社員と情報共有には限界がありました。

効果 高セキュリティの執務エリアで働く社員とも安全かつリアルタイムに情報共有できるようになりました。

課題 紙の掲示物ではコンテンツの差し替えや終了期間設定などに人手が必要で均質な情報配信は困難でした。

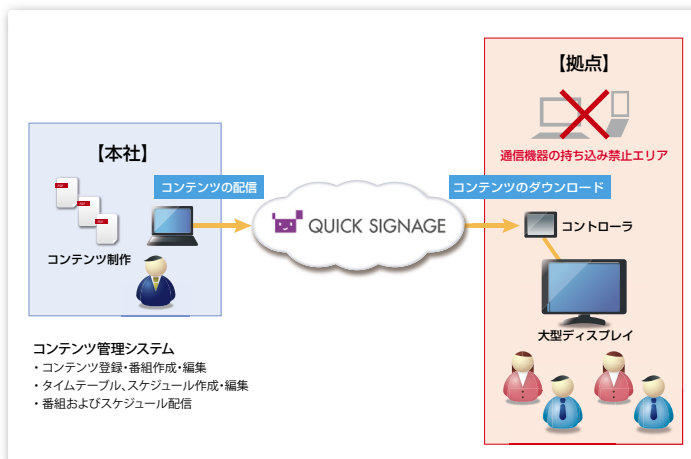
効果 管理ツールを使ってコンテンツを一元的に制御可能になったため運用コストを大幅に削減できました。

コンタクトセンターやヘルプデスクといった多様なコミュニケーションサービスを提供する SCSKサービスウェアでは、社員の働く環境において私物の持込禁止やネットワークへのアクセス制限など、執務エリアごとに異なるセキュリティが設定されています。そのため社内ポータルサイトやメール配信といった通常のコミュニ

ケーション手段では、経営層からのメッセージや通達をリアルタイムに全社員へ伝達するのは困難でした。

紙の掲示物を執務エリアに貼る方法も行っていましたが、コンテンツの制作や全拠点への配布、内容の差し替えなど、運用コストがかかる点が課題でした。そこでデジタルサイネージに着目し導入しましたが、当初導入したシステムはコンテンツの更新作業に専門知識が必要で、総務部が用意したコンテンツをその都度情報システム部に依頼して差し替える作業が必要でした。

そこでより低コストで操作の簡単な「ビジュアルモール クイックサイネージ」(以下、クイックサイネージ)を導入しました。「クイックサイネージ」は専門知識の必要がなく、直感的な操作でコンテンツの差し替えや配信スケジュールを管理できるため、総務部の担当者自身で操作できるようになりました。また拠点側でもディスプレイとコントローラ用タブレット端末の電源を入れるだけで使用可能になり、運用に特別な知識や負荷はかかりません。今後は本部からの通達だけでなく、拠点独自の情報発信など、新しい使い方も検討しています。





「インフルエンザ予防」など季節に合わせた注意喚起や、経営メッセージ、セキュリティ標語など、コンテンツは本社からの操作により適宜に更新される。

オフィスの壁に設置された「クイックサイネージ」。自然に視界へ入ってくるよう、ディスプレイは高い位置にある。

お客様の声



SCSKサービスウェア株式会社
総務部
総務課 課長
小畑 健氏

「クイックサイネージ」は視覚に訴える効果が高い点にメリットを感じています。メールやポータルサイトでは能動的に情報を取りに行く必要がありますが、サイネージであれば休憩中にふと見るとメッセージが目飛び込んできます。情報を繰り返し発信することがポイントで、例えばセキュリティの重要性を伝える情報を繰り返し配信する際に、経営幹部に順次登場してもらおうといった取り組みもしています。普段会う機会の少ない幹部社員の顔を覚える良い機会になったという社員からの声も寄せられ、サイネージならではの利点を実感しています。

また、従来の情報共有手段に比べ、セキュリティに関しても安心して使えるシステムだと評価していますので、今後は導入拡大を検討しています。



SCSKサービスウェア株式会社
総務部
総務課 マネージャー
伊藤 修司氏

配信しているコンテンツはコーポレートブランドを社員に浸透させる「経営理念」もあれば、総務からの「インフルエンザ予防」、情報システムからの「セキュリティ意識向上」、人事からの「年末調整書類の提出」などで、基本的に発信元の部署でスライド資料を用意してもらい、総務課で内容やデザインをチェックしたのちに配信しています。当初のサイネージ製品に比べて管理ツールの使いやすさは大幅に向上して、拠点ごとにコンテンツを出し分けることも簡単にできるようになりました。

オフィスの椅子を一斉交換した際、高さや肘掛の調節方法が分かりにくいという社員の声に応え「デジタルサイネージ」で使い方を配信したところ好評でした。オフィス機器のマニュアルなどはポータルサイトに掲載しても、情報を探しだせない人もいるため不便をかけることもありますが、「クイックサイネージ」を使い短期間で集中的に配信することで情報の浸透を図れます。

導入企業情報



会社名：SCSKサービスウェア株式会社
本社：東京都江東区豊洲 3-2-24 豊洲フォレシア 12 階
設立：1983年3月
URL：http://www.scskserviceware.co.jp

※パンフレット記載内容は、2016年2月現在のものです。